

2020年8月5日

各 位

会社名 図研エルミック株式会社

代表者 代表取締役社長 朝倉 尉

(コード番号4770 東証第二部)

問合せ先責任者

取締役 管理本部長 江口 慎一

(TEL. 045 - 624-8111)

2021年3月期 業績予想に関するお知らせ

2020年5月11日に公表しました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」において、未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 通期個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2020年5月11日)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	600	△120	△110	△130	△20.69
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	770	3	3	△9	△1.55

2. 業績予想の公表理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により経済活動の停滞が続き、事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき業績予想を算定し、公表することといたしました。

当第1四半期累計期間は、本日(2020年8月5日)公表の「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の通り、過去にない大変厳しい決算となりましたが、現時点でも取引先各社の多くは新型コロナウイルス感染症の影響は一定期間に亘り継続すると想定し、当面の手元資金確保を目的とした新規開発プロジェクト抑制の動きを続けているため、当社の通信ミドルウェア製品の需要回復には相応の時間を要する見込みであります。

当社といたしましては、需要の回復状況を確認しながら商談の拡大に取り組むとともに、経費等の全面的な見直しを行っておりますが、売上高は大幅減少が見込まれ、かつ営業利益・経常利益・当期純利益につきましても損失となる見通しです。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大や収束時期、それに伴う経済動向には相当程度の不確実性があり、実際の当社業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には速やかに業績への影響を開示いたします。

以 上